

# 結果報告□12月Web教えてモニター「2014年のクリスマス」

## 【テーマ・商品】

2014年のクリスマス

## 【モニター目的】

クリスマスの商品利用実態を調べ、次年度以降の企画・品揃えに活用する。

【回答期間】 12/26～1/4

【回答者数】 294名

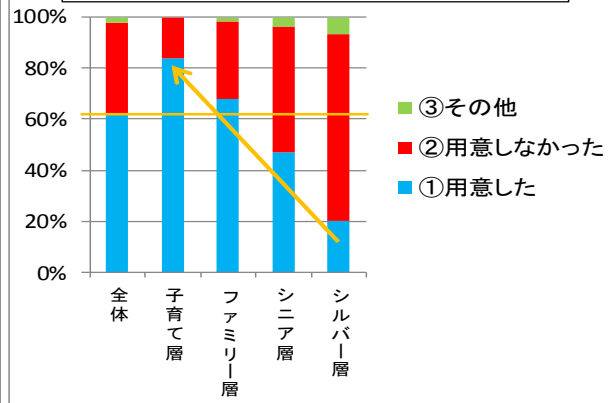
## ■総評

2014年のクリスマスシーズンにプレゼントを贈った方は55.1%、もらった方は31.2%、プレゼントのやりとりがなかった方は36.3%でした。子育て層では75.0%の方がプレゼントを贈るなど、若い方ほどプレゼントのやりとりは盛んな傾向が見られます。贈ったプレゼントは「ゲームソフト」「おもちゃ」「本・絵本」「お菓子詰め合せ」が、もらったプレゼントは「衣類」「鞆・小物」「ジュエリー・アクセサリー」「チョコレート・クッキー・お菓子」が上位でした。

自宅で特別な料理を楽しんだ方は61.9%。世代が若くなるほど比率は高まる傾向で子育て層では84.1%の方が「特別な料理を用意した」と回答しています。半数近くの方がクリスマス・イブに食べていますが、約1/4の方は23日夜に食べていました。

メイン料理で食べたのは「ローストチキン・ターキー」(44.7%)、「ピザ」(23.7%)、「鶏唐揚げ」(18.9%)、「その他の鶏料理」(18.4%)、「お寿司」(14.2%)、「ローストビーフ」(11.1%)などです。若い世代には「ピザ」や「チーズフォンデュ」「グラタン」が、年配の世代には「お寿司」や「魚介類の刺し身」が人気です。メイン以外に食べたメニューは「ケーキ」(76.3%)、「サラダ」(70.4%)、「スープ・シチューなどの汁もの」(44.6%)、「くだもの」(23.1%)、「フライドポテト」(19.4%)、「オードブル」(14.5%)の順でした。飲み物は「ビール・発泡酒・新ジャンル」(33.7%)、「お茶」(32.6%)、「炭酸飲料」(24.7%)がトップ3で、以下「コーヒー・紅茶」(22.6%)、「ワイン」(18.4%)と続いています。お菓子ではケーキ、チョコレート、スナック菓子、焼き菓子、シュトレンのほか、米菓や和菓子も上位に挙がり、根強い人気を感じさせます。飲み物まで含めた一人あたりの費用は、半数近い方が1,000～2,000円未満に集中しています。

世代別 クリスマスに自宅で特別料理を用意したか？



世代別 自宅でクリスマス料理を食べた日

